

～進級を前に、心と物の「整え」を～

日ごとに暖かくなり、春の訪れを感じる季節となりました。今の学年での生活も残りわずかです。こどもたちが自信をもって次のステップへ進めるよう、ご家庭でも以下の点についてお話しください。

○「買い替える」前に「整える」

進級を前に、新しい学用品を揃えたい時期ですが、まずは今使っている道具たちに目を向けてみませんか？

新しいものを買うワクワク感も素敵ですが、「一つの手入れして長く使う」経験は、こどもたちの自律心を大きく育てます。例えば、筆箱の汚れを拭き取るだけで、見違えるほど愛着がわきます。

年度末の片付けで、使い終わった教科書をすぐに処分していませんか？新しい学年の学習が始まってから「前の学年ではどう習ったかな？」という振り返る場面が多々あります。特に算数や国語などは、前の学年の積み重ねが大切です。

新しい環境に慣れる前は、これまでの教科書が心強い味方になります。「もう使わないから捨てる」ではなく、復習が必要になった時のために、しばらく手元に置いておくことをおすすめします。



○放課後の「おやつ交換」はしない

最近、放課後の公園などでお菓子のやり取りにまつわるトラブルが増えています。「一口ちょうだい！」がエスカレートして特定の子に負担がかかったり、逆に「おごるよ」という言葉が力関係を生んでしまったりします。こどもたちの純粋な「仲良くしたい」という気持ちや、思わぬ友人関係にひび割れにつながる可能性があります。放課後のトラブルを防ぎ、夕食を美味しく食べるためにも、お菓子は自分が食べる分だけにして交換しないようご家庭でも声をかけてください。



○危険を感じたらすぐに逃げる

登下校中や外出時、車が通る道を歩くときには、事故だけでなく、連れ去りを目的とした声かけにも注意が必要です。いつでも発車できるようにエンジンをかけたまま停車している車や同じ道をぐるぐる回っている車は、何かを物色していたり、ターゲットになるこどもを探したりしていることも考えられます。さらに、ドライバーがずっと見ている場合には、距離をとるとともに早めに離れましょう。

防犯ブザーは慌てていてもすぐに鳴らせるように、手の届く位置に身につけさせてください。「こども110番の家」などいざという時に助けを求められる大人がいる場所を確認しておきましょう。



○「もしも」の後は、迷わず通報を

不審者に出会ったり危険を感じたりした際には、まずはその場で迷わず「110番通報」をしてください。学校への連絡よりも警察へいち早く知らせることが被害の拡大防止につながります。お子様の安全を第一に迅速な対応をお願いします。